



広報

いずみ

人と自然が融和した にぎわいある元気都市 出水市

「新春の空に水のアーチ」



1月7日 市消防出初め式(16ページに関連記事)

主な内容

みんなで考えよう 行政改革！	2~4
今季のツル渡来数が確定、川端通りが生まれ変わりました	5
平成17年度決算	6~7
第1回市内地区対抗駅伝競走大会の結果	8

2

2007(平成19年)

11

みんなで考えよう

行政改革!

5

行政改革に関するご意見やお問い合わせは、
本庁新市まちづくり推進課
行政改革推進係(☎③4 0 3 7:直通)
にお寄せください。

行政改革推進委員会から答申

市民代表らで組織される行政改革推進委員会(委員長・大前慶和鹿児島大学助教授)から、諮問していた行政改革大綱の策定等に関して、過日、市長への答申がなされました。同委員会は、7月からこれまでに計6回の審議を行ってきたとおり、この日の答申となったものです。答申の前には、パブリックコメント手続による貴重なご意見もいただいています。

市では、これら答申等を受けた後、議会への報告を行い、「大綱」および「実施計画」の完成に向けた取り組みを進めているところです。



行政改革推進委員長から市長に答申書が手渡されました

答申の概要

行政改革推進委員会からの答申(概要)

- 1 市民参画による改革について
 - ・市民と行政が情報を共有し、協働することこそがまちづくりの出発点
 - ・行政は常に「市民視点」で
- 2 定数適正化および組織機構改革について
 - ・職員全員の意識改革が必要。研修の充実と職員意見のくみ上げをすべき
 - ・単なる人員削減でなく、職員の創造性・やる気を引き出す人間性重視の改革を
 - ・職員の資質向上をサポートする取り組みと適切な人事評価を
- 3 公の施設のあり方について
 - ・本当に行政がやるべきか、先入観のない検討が必要
 - ・収支状況など基礎的なデータの公表を
 - ・収支だけではなく、公共性も勘案すべき
- 4 事業の改革について
 - ・単なるコスト削減ではなく、「スクラップ・アンド・ビルド」で
 - ・総合計画は、行政改革との整合性を持たせる必要あり
- 5 経営型行政運営への取り組みについて
 - ・聖域のない議論で、成果重視の行革を推進すべき
 - ・「コスト意識」と「経営感覚」をもった行革の推進を
- 6 行政改革実施計画について
 - ・数値目標の設定が必要
 - ・実施時期が早められる項目は、前倒しで実施すべき
 - ・人事評価と給与の適正化は連携した取り組みを

行政改革実施計画の概要

今回も前号に続き、行政改革実施計画の概要についてお知らせします。今回紹介するのは、実施計画に定められた全53の取組事項のうち、後半部分

の24項目。詳しくは、市のホームページでご覧になれます。市では、これら以外にも個別の行政改革を推進しています。

また、各取組事項については、毎年度その内容を評価し、必要な改善を行っていきます。

内容の説明(次ページの表の*印)

有料広告等の導入

市の歳入の増加を図るとともに、民間企業等への宣伝・広告の機会を提供するために、封筒・広報紙・ホームページ・公用車などへの有料広告の掲載を行うおとするものです。

予算編成方法の見直し

市役所各部署の管理・経営力向上と予算編成の効率化・省力化を図るために、枠配分による予算編成方式の導入、人件費・投資的経費等の総量を管理する制度の創設、予算編成単価の見直し、を行うおとするものです。

企業会計的手法の導入による財政分析

より健全な財政運営のために、民間企業等で作成するバランスシート(貸借対照表)やコスト計算書等を本市でも整備し、公表していこうとするものです。

補助金の整理・合理化

歳出の削減と行政の果たすべき役割を明確化するために、ゼロベースでの抜本的な補助金の見直し、補助金ごとの厳格な終期の設定と管理、市民参画・協働の視点に立った補助金の見直し、を行うおとするものです。

総合評価型入札の研究・導入

入札における落札者の決定において、価格だけではなく、性能・品質などを総合的に判断して、最も有利な申し込みをした者を落札者とする総合評価方式。効率的な公共仕事を推進するために、この入札方式を研究・導入しようとするものです。

計画的な事業の推進

大規模な公共工事等投資的経費のコスト縮減と年次的な平準化を図り、安定した財政運営に役立てることを目標として、5か年スパンの中期事業計画を策定し、行政評価および予算編成と連動した事業の推進を行うおとするものです。

自治基本条例の制定

日本国憲法には、「国民主権」の規定がありますが、「市民主権」を明確に定めた法令は存在していません。そこで、市民主体による市政を推進し、市民と行政との協働を確立するために、自治体の最高法規と位置付けられる自治基本条例を制定しようとするものです。

イベントサポーター制度の導入

ボランティアのできる市民が自分の特技などをあらかじめ登録しておき、各種イベントに参加してもらおうサポーター制度。登録サポーターの得意分野を活用してイベントの質の向上を図り、市民参画と協働を推

出水市行政改革大綱(案)・行政改革実施計画(案)に対するパブリックコメント手続の結果

募集期間	平成18年11月20日(月)~同12月12日(火)
広報の方法	広報いずみお知らせ版(11月15日号) ホームページ(11月20日から掲載) 同報無線(12月6日放送)
公表資料	出水市行政改革大綱(案) 出水市行政改革実施計画(案)
閲覧場所	新市まちづくり推進課 本庁市民相談室 高尾野支所総務課 野田支所総務課 中央・高尾野・野田の各図書館 市ホームページ
意見等の提出者数	2人(いずれも電子メール)
寄せられた意見(抜粋)	<ul style="list-style-type: none"> ・効果の大きいものに絞って改革すべき ・合併により生じた重複する業務や施設の効率的運用を ・まずは財政計画の策定からスタートすべき ・病院事業は、存廃を含めて経営を見直すべき ・人件費削減のため定員管理適正化に徹底した取り組みを ・歳出の大幅カット、起債残高の減少で財政基盤を強化 ・ミニ公募債発行の検討を ・実施計画には具体的な数値目標と期限の設定が必要では ・計画を確実に実行していく推進体制の構築を
ご意見の内容とそれらに対する市の考え方を市ホームページに掲載していますので、そちらもご覧ください。	

進するとともに、人件費の削減につながることを目的として、この制度を導入しようとするものです。

出前講座の制度化

地区の公民館等に出向き、市の業

務等について説明する出前講座。市民との相互理解を深め、市政運営の透明性確保を図ることを目的に、この出前講座について内容の検討を行い、講座開催基準の策定をしようとするものです。

行政改革実施計画における取組事項一覧(その2)

2 自主性・自立性の高い財政運営の確保

	所管課	平18	平19	平20	平21	平22
(1) 歳入確保と経費節減						
市有財産の有効活用	財政課	検・実	実			
有料広告等の導入*	企画調整課	検	実			
予算編成方法の見直し*	財政課	検		実		
企業会計的手法の導入による財政分析*	財政課	検・実	実			
市債発行の適正化と基金管理の徹底	財政課	検	検・実	実		
新税の調査研究と課税方法の見直し	税務課	検			検・実	
(2) 補助金等の整理統合化						
補助金の整理・合理化*	財政課	検		実		
受益者負担原則に基づく使用料等の適正化	新まち課	検		実		
(3) 公共工事コスト縮減						
一般競争入札の活用	道路河川課	検		実		
予定価格の事前公表等の再考	道路河川課	検		実		
総合評価型入札の研究・導入*	道路河川課	検				実
計画的な事業の推進*	投資事業関係課、 財政課	検	実			

3 協働のまちづくりに向けた取り組み

	所管課	平18	平19	平20	平21	平22
(1) 行政の担うべき役割の重点化と民間活力の導入						
公の施設のあり方の見直し	新まち課	検		実		
イベント事業の見直し	新まち課	検		実		
外部委託の推進	新まち課	検		実		
行政事務連絡員に対する委嘱事務内容の見直し	総務課	検		実		
(2) 市民との協働						
自治基本条例の制定*	企画調整課	検			実	
パブリックコメント制度の導入	企画調整課	検・実	実			
審議会における市民公募枠等の拡充	企画調整課	検	実			
事業企画等の市民公募	企画調整課	検		実		
イベントサポーター制度の導入*	企画調整課	検		実		
(3) 行政情報開示の推進						
交際費の情報公開	総務課	検・実	実			
出前講座の制度化*	企画調整課	検	実			
広報紙・ホームページ・メールマガジン等による情報提供の充実	企画調整課、 情報管理課	検・実	実			

- 「検」は、実施の前段階においての計画・調査等すべての事前準備を表しています。
- 「実」は、改革項目の完全実施だけでなく、段階的な実施や部分的な実施を表しています。
- 「検・実」は、年度内において検討の段階から実施の段階に移行することを表しています。
- 「 」は、前年度と同じ改革内容を継続させることを表しています。
所管課欄においては、新市まちづくり推進課を「新まち課」と略して記しています。

今季のツル渡来数は、 11,532羽！

ツルの羽数調査終了

内訳：ナベツル	9,530羽
マナツル	1,991羽
クロツル	5羽
ナベクロツル	3羽
カナダツル	3羽



ツルが一斉にねぐらから飛び立ち計測不能に
(1月6日：午前7時12分撮影)



調査結果を発表する高尾野中学校ツルクラブ川俣愛部長
(平成18年11月25日)



羽数を集計する荘中学校ツルクラブの生徒(平成18年12月9日)

1月6日の早朝、今季最後のツルの羽数調査(第6回)が行われました。東干拓休遊地を高尾野中学校ツルクラブ、荒崎休遊地を荘中学校ツルクラブの生徒が行いましたが、途中、荒崎休遊地でツルが一斉にねぐらから飛び立ち計測不能となりました。このため、昨年12月23日に行われた第5回羽数調査の1万1千532羽が最も確認数が多く、今季の公式記録となりました。

これで、10季連続の万羽ツル、観測史上7番目の渡来数が確定しました。なお、今季の羽数調査は、6回計画されましたが、今回を含め天候不良などにより3回中止になりました。



川端通りが

(市道栄町裏通線・仲町裏通線)

生まれ変わりました！

「まちづくり総合支援事業」を導入して平成16年度から取り組んできた、市道栄町裏通線および仲町裏通線(通称：川端通り)の整備が終わりました。

この道路は、

女性・高齢者が安心して歩けるみち
武家屋敷と連携し、落ち着いたあ
る和風のみち

明るく、若者が歩けるみち

としての整備方針を基に歩道や街
路灯を設けた歩車共存道路(です)。

これまでの道路形態とは異なりま
すので、通行には十分気を付けてく
ださい。また、街の景観や沿線住民
への配慮をする上で、路上駐車、不
法占用物件の設置およびたばこのポ
イ捨て等をしないよう、ご協力くだ
さい。

なお、この道路は大型車両進入禁
止です(指定車・許可車を除く)。

歩車共存道路

生活道路における快適な生活環
境の創造をもたらすことを目的と
し、通過交通の制限のために自動
車の速度を抑制する措置を講じ、
歩行者にとって安全かつ安心な通
行空間とした道路

市民の家計簿

平成17年度は、市町合併の影響で、平成17年4月1日から平成18年3月12日までは、旧出水市・旧高尾野町・旧野田町のそれぞれで打ち切り決算し、平成18年3月13日から同月31日までの19日間は新出水市で決算しました。

決算の概要を
お知らせします

一般会計 歳出目的別決算状況

(単位：千円)

目的別	決算額			
	旧出水市	旧高尾野町	旧野田町	新出水市
議会費	168,193	91,891	64,968	10,890
総務費	1,718,498	987,203	509,181	2,418,418
民生費	3,469,324	1,126,989	438,730	758,447
衛生費	1,220,561	686,188	220,938	595,320
労働費	35,612			1,876
農林水産業費	674,497	423,022	239,434	208,703
商工費	117,464	45,544	6,945	14,861
土木費	1,560,734	1,530,258	73,980	815,157
消防費	534,687	167,807	86,119	84,923
教育費	1,715,179	742,535	198,593	167,556
災害復旧費	44,538	6,601	841	7,443
公債費	954,831	317,152	122,349	1,448,408
諸支出金		200	45	1,200,000
歳出合計	12,214,118	6,125,390	1,962,123	7,732,002

一般会計 歳入目的別決算状況

(単位：千円)

目的別	決算額			
	旧出水市	旧高尾野町	旧野田町	新出水市
市税(町税)	3,669,650	901,235	293,994	286,127
地方譲与税	277,944	130,172	45,803	108,810
利子割交付金	17,931	5,203	1,500	4,831
配当割交付金	1,650	479	137	2,139
株式等譲渡所得割交付金	744	215	61	4,068
地方消費税交付金	371,679	100,707	47,399	
ゴルフ場利用税交付金	11,913			4,441
自動車取得税交付金	34,542	20,389	7,094	36,883
地方特例交付金	106,777	29,105	6,056	
地方交付税	4,116,359	1,852,085	1,056,159	919,595
交通安全対策特別交付金	4,290	1,411	613	3,632
分担金及び負担金	241,914	323,821	2,349	101,344
使用料及び手数料	337,093	119,409	56,708	47,422
国庫支出金	1,103,275	121,561	22,406	1,279,747
県支出金	420,701	234,990	43,978	558,665
財産収入	52,775	15,615	16,986	19,487
寄附金	360	1,555	2	
繰入金	3,910	695,261	92,433	535,827
繰越金	619,737	326,613	153,922	
諸収入	442,582	71,479	20,389	3,257,275
市債(町債)	1,425,900	526,200	141,000	1,327,200
歳入合計	13,261,726	5,477,505	2,008,989	8,497,493
自主財源	5,368,021	2,454,988	636,783	4,247,482
依存財源	7,893,705	3,022,517	1,372,206	4,250,011

消防組合決算

消防については、合併前は、旧1市2町で一部事務組合をつくり運営していました。合併後は、一般会計内で経理をしています。

なお、平成17年4月1日から平成18年3月12日までの決算は次のとおりです。

歳入 6億8,318万7千円
歳出 6億1,825万6千円

公有財産の現在高

区 分	平成17年度末 現在高
土地 (うち山林)	6,543万432㎡ (3,255万6,501㎡)
建物	31万4,118㎡
有価証券	4,588万1千円
出資金	6億1,360万4千円
貸付金	6,991万9千円
車両	226台
基金	107億1,648万1千円

地方債残高

区 分	平成17年度末 現在高
一般会計	280億8,332万6千円
公共下水道事業	109億769万3千円
特定環境保全公共下水道事業	38億2,713万9千円
農業集落排水事業	22億3,930万円
地方卸売市場事業	3億1,052万6千円
公共用地先行取得事業	1億3,199万円
計	454億9,997万4千円

企業会計決算

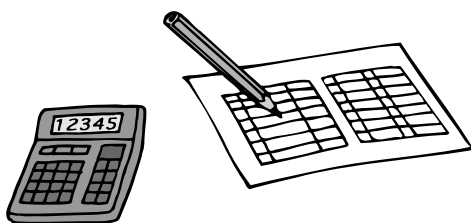
水道事業・病院事業の決算は下記のとおりです。

(単位：千円)

会計名	旧出水市	旧高尾野町	旧野田町	新出水市	
水道事業	収益的収入	595,506	205,660	8,111	
	収益的支出	465,135	167,898	93,159	
	資本的収入	285,188	8,787	1,736	
	資本的支出	504,049	167,419	47,277	
病院事業	収益的収入	4,336,671	434,407	328,242	824,951
	収益的支出	4,454,549	423,874	408,382	894,896
	資本的収入	12,365	27,292	1,758	545,858
	資本的支出	580,875	50,866	1,295	210,235

なお、旧野田町の水道事業については、簡易水道特別会計と野田・荘地区簡易水道組合(一部事務組合)会計で経理をしていました。合併前の野田・荘地区簡易水道組合の決算については、下記のとおりです。

歳入 9,836万6千円
歳出 8,347万円



財産・借金の状況

【財産】

市も一般家庭と同じように土地や建物、自動車、貯金などの財産を持っています。

土地・建物の主なものは、山林や学校、公園、住宅などの施設です。また、一般家庭の預貯金に相当するものを基金と呼び、市には、現在15の基金があります。この中には、財源が不足しそうなときに取り崩したりするもの、ある事業を行うために積み立てているもの(積立基金)、基金の原資は取り崩さないでその利息を使って事業を行うもの(果実運用基金)、ある一定の金額の基金を原資に土地を購入したり、貸し付けを行ったりするもの(定額運用基金)など、さまざまな性格を有する基金があります。

【借金】

市には、地方債といわれる借金が平成17年度末で、一般会計と特別会計とを合わせて45億9千997万4千円あります。これを市民一人当たりで換算すると、約78万5千円になります。ただし、この借金の中には償還金の一部を地方交付税(市町村などの地方自治体が一定のサービスを保てるように、国が交付するお金)で賄ってもらっているものもありま

特別会計決算

特別会計とは、地方公共団体が特定の収入をもって特定の支出に充てる事業について、一般会計と切り離して収支経理を行う会計です。決算状況は次のとおりです。

(単位：千円)

会計名	旧出水市	旧高尾野町	旧野田町	新出水市	会計の内容
国民健康保険(事業勘定)	歳入 3,184,456 歳出 3,609,968	1,348,215 1,492,517	407,382 489,573	1,725,843 1,664,479	自営業者や農林水産業者などが加入する医療保険を行う会計です。
国民健康保険(直診勘定)	歳入 12,828 歳出 12,648			1,411 1,411	大川内診療所の運営を行う会計です。
交通災害共済	歳入 9,716 歳出 5,669			8,212 4,767	交通事故で死亡したり、負傷したりしたときの見舞金を支払う共済制度の運営を行う会計です。いわゆる1円保険です。
老人保健	歳入 3,691,947 歳出 3,691,932	1,564,019 1,527,380	580,381 580,003	1,021,594 1,017,583	75歳以上の高齢者の医療費を支払うための会計です。
用地造成	歳入 5,235 歳出 5,235			7 7	工場等の用地を造成して、企業等に売却する会計です。
公共下水道	歳入 601,703 歳出 1,297,189			1,287,121 1,287,121	出水地区の生活雑排水等を浄化処理するための会計です。
特定環境保全公共下水道	歳入 歳出	317,523 657,523		710,806 710,806	高尾野地区の生活雑排水等を浄化処理するための会計です。
農業集落排水	歳入 歳出	30,275 30,275	147,648 121,468	93,604 93,604	野田地区・江内地区の生活雑排水等を浄化処理するための会計です。
地方卸売市場	歳入 11,968 歳出 11,968			10,963 10,963	「出水市公設地方卸売市場」の施設管理等を行う会計です。
公共用地先行取得	歳入 26,416 歳出 26,416			26,416 26,416	新幹線出水駅周辺の用地を先行取得するために設置された会計です。
上場地区簡易水道	歳入 7,036 歳出 6,882				上場地区住民に飲雑用水を供給するための会計です。新出水市では、水道事業に編入しました。
野田町簡易水道	歳入 歳出		46,699 39,469		野田地区住民に飲雑用水を供給するための会計です。新出水市では、水道事業に編入しました。
介護保険	歳入 1,772,401 歳出 2,089,734	774,872 747,055	350,804 329,528	1,018,692 994,718	介護保険を行う会計です。
訪問看護ステーション	歳入 歳出		20,259 20,688	3,687 3,284	寝たきりの方等が、在宅で療養ができるよう支援するための会計ですが、平成18年5月に休止しました。

第1回 市内地区対抗駅伝競走大会

西出水地区が優勝!

第1回 市内地区対抗駅伝競走大会が、12月17日に市陸上競技場をスタート・ゴールとする市内一円14区間25・59キロのコースで行われました。合併後、初めての開催となった今回は、市内全地区体育協会代表それぞれ1チームずつの計11チームが出場し、男女154人の選手が出走しました。

当日は、あいにくの雨となりましたが、選手たちは午前9時50分、渋谷市長の号砲を合図に一齐にスタート。大勢の市民らの声援を受けながら、各区間で次々にたすきをリレーしました。

レースは、西出水地区が4区、5区で一時出水地区にリードされたものの終始優位に立ち、2位以下を大きく引き離して優勝しました。

なお、2位には出水地区、3位には米ノ津東地区が入りました。



一齐にスタートするランナー



優勝した西出水地区の選手の皆さん

区間順位

(各区間3位まで掲載、敬称略)

1区(10歳代) 2・48キロ

松原 康浩(西出水)

松元 僚(東出水)

小牟田健二(下水流)

2区(中学・高校生女子) 1・64キロ

池上 史織(出水)

馬見新明日香(高尾野)

佐々木由美(米ノ津東)

3区(一般女子) 1・10キロ

下屋敷 望(大川内)

濱畑 理恵(米ノ津)

弓削 真美(東出水)

4区(一般男子) 2・48キロ

松元 祐樹(出水)

野端 茂雄(米ノ津東)

本内 祐二(江内)

5区(小学生女子) 0・94キロ

西 あずさ(高尾野)

田代 麻依(西出水)

辻田 美帆(出水)

6区(10歳代) 2・18キロ

池上 佑吏(東出水)

相川 亮祐(西出水)

遠竹 樹(米ノ津東)

7区(中学生男子) 2・20キロ

田上 裕太(西出水)

原田 守三(高尾野)

野田 和稔(米ノ津)

8区(一般男子) 2・49キロ

杉元 博幸(東出水)

吉留 達郎(高尾野)

銅口 実(出水)

9区(小学生男子) 1・15キロ

本蔵 翼(米ノ津東)

吉海 翔(東出水)

脇田 嵐太(西出水)

10区(20歳代) 1・93キロ

小川田 陽(西出水)

児玉 俊二(米ノ津)

脇 秀司(米ノ津東)

11区(30歳代) 2・13キロ

山端 仁(出水)

神之田文武(西出水)

松田 文仁(米ノ津東)

12区(中学生男子) 1・77キロ

山口 貴寛(西出水)

大庵 亨輔(野田)

小野 公平(高尾野)

13区(40歳代) 2・18キロ

江川野清志(西出水)

鳥越 健(出水)

曾我部健二(米ノ津東)

14区(50歳以上) 0・92キロ

田中 義孝(出水)

脇 武志(米ノ津東)

松元 栄洋(西出水)

区間賞数

西出水5、出水4、東出水2、大川内1、米ノ津東1、高尾野1

地区	区間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	順位	記録
西出水		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	1	1時間27分22秒
東出水		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	2	1時間28分56秒
下水流		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	3	1時間29分50秒
米ノ津東		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	4	1時間30分51秒
高尾野		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	5	1時間31分06秒
出水		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	6	1時間33分21秒
米ノ津		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	7	1時間36分18秒
大川内		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	8	1時間36分24秒
野田		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	9	1時間41分16秒
江内		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	10	1時間45分27秒
莊		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	11	1時間46分20秒

乳幼児等医療費助成の支給方法が、3月1日受診分から自動償還方式になります

自動償還方式とは、

県内の医療機関で、市が交付した受給資格者証を提示して受診すれば、利用者は助成申請書を提出する必要はなく、助成金は後日、指定口座へ自動振り込みとなる方式です。

自動償還方式になると、利用者の方々の煩雑な申請手続きが不要となります。

改正の時期は、自動償還方式による取り扱い扱いは、3月1日診療分からです。それ以前の診療に係る分は従来どおり助成申請書を提出していただく必要があります。

改正後でも、県外の医療機関で受診した場合や、受給資格者証を提示しなかった場合は、従来どおりの申請が必要が必要です。

乳幼児等医療費助成制度に登録している方には、2月末に新しい受給資格者証を郵送します。

問い合わせ先

本庁保健環境課予防係
 (☎4043...直通)
 高尾野支所保健福祉課
 健康係 (☎5417...直通)

野田支所市民福祉課健康係
 (☎4814...直通)

4月8日は県議選の投票日

任期満了に伴う鹿児島県議会議員選挙(出水市区定数2)が、3月30日に告示・立候補受け付け、4月8日に投票の日程で行われます。

立候補受け付け 3月30日(金)午前8時30分から午後5時まで、本庁20会議室(2階)で行います。

投票ができる人 昭和62年4月9日以前の出生者で、昨年の12月29日以前から引き続き本市に居住し、住民基本台帳に記載および選挙人名簿に登録されている人
 昨年の12月30日以降に県内の他の市町村から転入された人は、前住所地で投票することになります。なお、不在者投票は本市でできませんが、手続きが必要です。

問い合わせ先
 本庁選挙管理委員会事務局
 (☎4075...直通)

「ご存じですか?」
 『大型特殊・けん引自動車免許』

大型トラクターなどの大型特殊自動車やコンバインなどのけん引車両を運転する場合には、それぞれに免許(大型特殊免許・けん引免許)が必要です。

無免許運転をした場合は、1回の違反ですべての運転免許を取り消しになりますので、免許を取得して、安全に運転しましょう。

大型特殊自動車
 長さが4.7メートル、幅が1.7メートル、高さが2.0メートル、最高速度が時速15キロメートルを超えるもの
 けん引自動車(トレーラー等)

総重量が750キログラムを超えるものをけん引するとき

問い合わせ先
 出水自動車学校
 (☎670230)
 出水自動車教習所
 (☎3000)

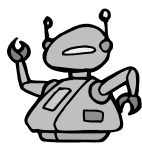
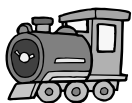
出水警察署 (☎0110)
 本庁市民課市民生活係
 (☎4042...直通)

クレインパークいずみからのお知らせ

おもちゃを募集しています

ブリキのおもちゃ、木のおもちゃ、ソフトビニールのおもちゃ、プラスチックのおもちゃなどなんでもけっこうです。

「見て、さわって、作るおもちゃ展」と同時開催の、第2回市民コレクション展「私の大切なおもちゃ」で展示する予定です。



募集期限 2月28日(水)

応募・問い合わせ先

クレインパークいずみ (☎8915)

出水市立少年少女合唱団
 第12回 演奏会

市内の小学4年生から中学2年生までの団員が、日ごろの練習の成果を披露します。多くの方のご来場をお待ちしています。



日時 3月4日(日)
 午後1時30分開演(午後1時開場)
 会場 市音楽ホール
 曲目 「しゃぼん玉」、「翼を抱いて」、「動物メドレー(うさぎのダンス、ねこふんじゃった)」ほか多数
 入場料 無料
 問い合わせ先
 市中央公民館内社会教育課 (☎2106)

税務課からのお知らせ

風水害や火災などの災害によって、住宅や家財などに損害を受けたときは、確定申告で、「所得税法」に定める雑損控除
「災害減免法」に定める税金の軽減免除
のどちらか有利な方を選ぶことによって所得税の全部または一部を軽減することができます。
詳しくは、出水税務署(☎0902)にお尋ねください。

平成19年度 出水共同高等職業訓練 校の訓練生を募集

募集訓練科
普通訓練：土木施工科
短期訓練：1級・2級土木
 施工管理技士科
入校資格
高校卒業以上および同等の
学力があると認められる者
雇用保険の加入者、または
労災保険の特別加入者
申し込み方法 所定の申込書
に必要事項を記入の上、出
水共同高等職業訓練校に提
出してください。

CAD(木造建築部門) 説明会を開催

川薩人材育成センターでは、
CAD(パソコンによる木造
建築設計・製図・積算)説明
会を開催します。

日 時 3月3日(土)
午後1時から同4時まで
場 所 川薩人材育成セン
ターCAD教室
受講料 無料
募集定員 10人(定員になり
次第締め切ります。)
申込期限 2月28日(水)
申込・問い合わせ先
川薩人材育成センター
薩摩川内市青山町4597
番地(☎0996 22
3873、FAX0996
206423)

申込用紙は本庁商工観光課
各支所産業振興課にもあり
ます。
申込期限 2月28日(水)
問い合わせ先
出水共同高等職業訓練校
出水市野田町下名5279
番地
(☎・FAX)2451)

自衛官募集 2等陸・海・空士《男子》

応募資格 採用予定月の1日現在、18歳以上27歳未満の男子
受付期限 2月13日(火)
試験期日 2月18日(日)
試験会場 陸上自衛隊国分駐屯地
合格発表 3月2日(金)予定
採用時期 平成19年3月下旬～同4月上旬
待遇
給与
初任給157,500円、9か月後172,100円
採用時の給与は、採用予定者の学歴・経歴等により
異なります。
手当
期末・勤勉手当(年2回4.45か月、平成18年度実績)
特殊勤務手当、地域手当、寒冷地手当、特勤勤務手当、
乗組手当(艦艇)、航海手当、航空手当等がそれぞれの
該当者に支給されます。
休日
年次休暇(年24日)のほか、夏季および年末年始の特別
休暇があり、週休2日制が実施されています。
福利厚生
運動・娯楽・趣味・教養に関することや、売店・保
養・宿泊施設等に力を入れています。
退職共済年金等
国家公務員共済組合法による退職共済年金等の適用が
あります。
問い合わせ先
▶自衛隊鹿児島地方協力本部薩摩川内出張所
(☎0996-22-2401)
メールアドレス kago-plo-sendai@citrus.ocn.ne.jp
▷本庁市民課市民生活係(☎034042：直通)
▷高尾野支所市民生活課市民生活係(☎025414：直通)
▷野田支所市民福祉課市民生活係(☎044813：直通)

航空自衛隊 西部航空音楽隊コンサート

西部航空音楽隊は、主に九州・中国・四国地方で
活動しており、航空自衛隊が実施する式典や行事の
ほか、国家的行事や国際的な行事などでも演奏を披
露しています。
聴く人に感動を与える、迫力ある演奏をお楽しみ
ください。



日時 2月17日(土)
午後6時開演(午後5時開場)
開演前の午後5時から30分間程度、ロ
ビーコンサートを予定しています。
場所 市文化会館
入場料 無料
主催 出水市防衛協会
共催 出水市・出水市隊友会・出水市自衛隊父兄会
後援 自衛隊鹿児島協力本部・出水市教育委員会
問い合わせ先
本庁市民課市民生活係(☎034042：直通)

国民年金情報

国民年金の保険料納付は
口座振替が便利でお得です

国民年金の保険料は、納付書で全国のどこかの金融機関やコンビニでも納めることができますが、口座振替にすると
もっと便利でお得です。

毎月、金融機関等に保険料を納めに行く手間が省け、また、ついつつかり忘れて、あとでしまった！ということもなくなります。

手続きは簡単。納付書に添付されている国民年金保険料口座振替納付申出書と預金通帳・届出印を持って最寄りの金融機関等の窓口で手続きをしてください。

引き落としの開始時期は、社会保険事務所から自宅に送付される、口座振替開始通知書でご確認ください。
4月分の保険料から、口座振替の1年前納または、6か月前納を希望される方は、2月末日までに手続きが必要です。

付加年金に
加入しませんか？

定額の保険料に月額400円の付加保険料を上乗せして納めると、将来の年金額に付加年金が加算されます。

より多くの年金を受け取りたい方にお勧めします。

付加年金の受給額は、付加保険料納付月数掛ける200円で
す。

したがって、40年間付加保険料を納めた方には、毎年、老齢基礎年金に9万6千円が加算されます。

加入申し込みは、本庁・各支所の年金担当窓口で受け付けています。



自分の国民年金・厚生年金の加入記録や納付記録を確かめたい方、その他、年金に関することは、年金手帳を持参の上、川内社会保険事務所 ☎09996 225276 または、本庁・各支所の年金担当窓口でご相談ください。

出水地区年金相談所を開設

相談日 2月16日(金)

時間 午前10時から午後0時15分まで 午後1時から同3時まで

場所 高尾野支所会議室内
内容 国民年金・厚生年金の
手続き等

相談員 川内社会保険事務所
職員

問い合わせ先

本庁市民課国民年金係
(☎) 4039 (直通)

高尾野支所市民生活課
保険年金係
(☎) 5416 (直通)

野田支所市民福祉課
保険年金係
(☎) 4814 (直通)

知ってて よかった!

消費生活情報

深刻化する多重債務

近年、収入減少、失業、倒産、保証倒れ、クレジットカードの過剰な利用などによる多重債務者が増えています。一度、高金利で借り入れをすると、返済が困難となり、その返済のためにさらに借り入れを繰り返してしまい、自転車操業に陥ることも少なくありません。

このような多重債務に陥らないよう、次の点に気を付けましょう。

生涯の財政計画を立てる。

安易にカードを利用しない。

他人に貸さない。

返済のための借入れをしない。

保証人や連帯保証人を頼まれたときは、責任の範囲を確認する。

紹介屋、買取屋、整理屋などの誘いに乗らない。

また、消費者金融からも融資を断られた多重債務者を狙い、10日で1割、10日で3割などの法外な高金利で貸し付ける、ヤミ金と呼ばれる貸金業者も多く存在しますので、注意が必要です。

もし多重債務に陥ってしまった場合でも、任意整理、特定調停、個人再生、自己破産など、解決方法がありますので、早めに整理することが大切です。詳しくは消費生活相談員にご相談ください。



消費生活に関するトラブルは、本庁市民課市民生活係
(☎) 4042 (直通) に
相談ください。

こんにちは 保健師です

10

花粉症の気になる季節です

絶え間なく出る鼻水やくしゃみ。目がかすむ、のどが痛い…。春が近づくとこんな症状に悩まされる人が多くなってきました。

今回は、花粉症をコントロールするポイントを紹介いたします。

花粉症は、正しい治療で症状が和らぐ病気です。症状が続いたらまず、医療機関を受診して診断を受けましょう。

花粉症と診断されたら、治療法として、症状を和らげるために抗ヒスタミン薬やステロイド薬の点鼻液等が処方されます。処方薬は勝手に中止せず、医師の指示に従って続けて服用しましょう。

また、症状が出る前に抗アレルギー薬を服用して予防効果を高める方法もあります。

花粉飛散開始時期の1か月くらい前に医療機関へ行き、診察を受けるようにしましょう。日常生活ではどんなことに注意したらよいのでしょうか。まず、外出時には眼鏡やマスクをしましょう。次に、室内に花粉を入れない対策が大切です。

外から帰ったら、洋服や髪の毛についた花粉を落とし、顔・目・鼻を洗い、うがいをする。

窓はできるだけ閉める。

布団や洗濯物はできるだけ外に干さない。外に干すときは取り込むときによくはたく。

室内をこまめに清掃する。

また、自律神経の安定を保つように、ストレスを上手に解消しましょう。花粉飛散シーズン中は、天気予報の花情報などもこまめにチェックしましょう。

早めに適切な対策や対処を行い、さわやかな春を迎えましょう。



図書館だより

雑誌リサイクルデーを開催

中央図書館では、2月18日(日)午前9時から、保存期間が経過した雑誌を希望者に無料で譲り渡す「雑誌リサイクルデー」を開催します。お目当ての雑誌がある方は、ぜひお越しください。

臨時休館のお知らせ

高尾野図書館は、2月6日(火)から同9日(金)までの間、野田図書館は、2月20日(火)から同23日(金)までの間、蔵書整理・点検のため休館します。

新しい本の紹介(予定)

《幼児・小学生》

ウサギが丘のきびしい冬 (ロバート・ローソン) おさんぽトコちゃん トコトコトコ (宮西達也) もぐらのグラボー (ルイズ・ムルシエツ) にわとりちゃんときぎつねく (フリギッテ・シジャンスキー) 小さな小さな魔女ピッキ (トーン・テレヘン) まるいね まるいぬ (ケビン・ヘンクス) とりになったはっぱのおはなし (今西祐行) 生麦 生米 生卵 長谷川義史) お姫さまのアリの巣 たんけん (秋山あゆ子) …等

《小学生・中学生》

海駆ける騎士の伝説ダイアナ・ウイン・ジョーンズ) おこりんぼの魔女がまたやってきた! (ハンナ・クラウン) …等

《高校生・一般》

すべての愛について (浅田次郎) 水のなかの蜩池永陽) 使命と魂のリミット 東野圭吾) 鬼仙 (南條竹則) きらめくジャンクフード (野中柊) ミステリアスセツティング (阿部和重) ふれていたい (小手鞠るい) 天国は待つてくれる (岡田恵和) 松浦静山夜話語り (堂門冬二) 見えない誰かと (瀬尾まいこ) 回り灯籠 (吉村昭) 赤朽葉家の伝説 (桜庭一樹) 犯人に願いを (森巢博) また会う日まで (柴崎友香) 一所懸命 (岩井三四二) 植物診断室 (星野智幸) 匂いの記憶 (日向達) でかい月だな (水森サトリ) 欲しい (永井するみ) 幻をなぐる (瀬戸良枝) エスケイプ / アブセント (絲山秋子) 蝶か蛾か (大道球貴) 空をみる (朱川湊人) オモチャ箱 (野崎六助) 天使の眠

り (岸田るり子) まとい大名 (山本一力) …等

【読み聞かせ】

中央図書館 毎週水曜日午後4時
高尾野図書館 毎週月曜日午後4時
野田図書館 毎週木曜日午後4時

【親子読書教室・すくすく】

高尾野図書館 第2・第4火曜日 午前10時30分

【成人読書会・いもつる】

高尾野図書館 第4月曜日午前10時

	開館時間	2月の休館日
中央図書館 (☎③2105)	平日 午前9時~午後8時 土曜・日曜日 午前9時~午後6時	5日、11日、12日、19日、26日
高尾野図書館 (☎②5452)	午前9時~午後6時	1日、6日~9日、15日、22日
野田図書館 (☎④3100)	午前9時~午後6時	2日、9日、16日、20日~23日



ねらいを定めて ペツタン、ペツタン

12月6日に西出水小学校で、毎年恒例の「もちつき大会」がありました。保護者や地域の老人クラブの方々に協力をもらい、6年生の児童132人が、小学校時代の楽しい思い出をつくりました。

用意したもち米は100キロ。老人クラブの方々の指導を受けながら、うすの中のもち米をねらって、力いっぱいきねをついていました。

小田久君は、「初めは失敗したけど、教えてもらったらうまくつけました」と元気に話していました。

つき上がったもちちは、あんこもちなどにして参加者全員でおいしく食べました。

戦争中の体験集を出版

悲惨だった戦争中の体験を後世に伝えたいと、宇都口虎雄さん(下平野)が、航空隊員時代の体験をまとめた「海軍少年飛行兵乙種飛行予科練習生第十七期生証言」を出版しました。

12月7日、市長室を訪れた宇都口さんは、平和を考える資料として役立ててほしいと渋谷市長に6冊を手渡ししました。

宇都口さんは、「再び戦争を起こしてはならない。多くの人に読んでほしい平和に貢献できれば」と話していました。

寄贈された本は市内3つの図書館に所蔵しており、どなたでもお読みいただけます。



楽しみながらボランティア

「リサイクル&ハートフルボランティア体験」が12月9日、社会福祉会館と敬老園で開催され、市内の小学5、6年生21人が参加しました。

広告のチラシを使ったはがき作りやトイレットペーパーのしんを使ったちぎり絵工作を行い、その後、敬老園の入園者とゲームなどのふれあい交流を楽しみました。最後には、交流した敬老園の入園者に手作りはがきを使って年賀状を書きました。

参加した石橋康平君(西出水小6年)は、「はがきを作るのが難しかった。ふれあい交流では歌を歌ったり楽しかった。また参加したい」と話していました。

本物の迫力! 力士に盛んな声援

大相撲冬巡業の出水場所が12月9日、市総合体育館で5年ぶりに開催されました。

普段、テレビでしか見ることのできない力士を直接見ることができるとあって、市内外から相撲ファン約2千人が詰め掛け、土俵上の熱戦に盛んな声援を送っていました。

取組の合間には、昨年5月に引退した本市出身の隆の鶴親方がこれまでの応援に對しお礼の言葉を述べたほか、巡業ならではの初切や髪結い実演、横綱締め実演なども披露され、集まった相撲ファンは大相撲のだいご味を堪能しました。

なお、収益の一部は、昨年の県北部豪雨災害の復旧に役立てられます。



力が入った結びの一番「朝青龍 千代大海」

「飛来里」の利用者 10万人達成

12月10日、出水駅観光特産品館「飛来里」の利用者が10万人を達成し、記念セレモニーが行われました。

10万人目となったのは、鹿児島市の前田美枝子さん。前田さんはこの日、孫の楓子ちゃんとツルを見るために新幹線で本市を訪れ、友達へのお土産を買ったために立ち寄ったところ、記念すべき10万人目となりました。

前田さんは、「突然、10万人目と言われてびっくりしました。ツル観光の良い思い出になります」と話していました。

同館は、九州新幹線が一部開業した平成16年3月13日にオープンし、市観光協会が管理運営しています。



渋谷市長とくす玉を割って10万人達成を祝った前田美枝子さんと楓子ちゃん

技術や知識を開発途上国の人々のために

独立行政法人国際協力機構（JICA）の青年海外協力隊員として2年間、パラオ共和国に派遣されていた金子めぐみさん（中町・出水）が12月12日に市長室を訪れ、渋谷市長に帰国の報告を行いました。

教育や医療の面では遅れているといわれているパラオ共和国。金子さんは、理学療法士としてパラオ国立病院リハビリテーション科で、現地スタッフに対し理学療法技術の指導に精力的にあたりました。

金子さんは、「2年間はあっという間でしたが、十分活動はできたと思います」と話していました。



現地での活動内容を話す金子さん

手作りの和紙で卒業証書

大川内中学校の全校生徒24人が12月13日、大川内地区の伝統工芸である手すきの和紙づくりを体験しました。

郷土の伝統工芸を体験し、郷土を愛する心を育てようと平成3年から実施。出口義信さん（さぎやな）の指導のもと、生徒が力を合わせて取り組みました。和紙づくりには、繊維とのりが必要。繊維はカジの木、のりはナシカズラの樹液を使います。繊維とのりを水の中で混ぜた後、一枚ずつすいていき、乾燥させて完成します。

石塚由佳さん（3年）は、「しわが寄らないように注意してすくのが難しい」と話していました。

3年生は卒業式で、自分がすいた和紙でできた卒業証書を受け取ります。

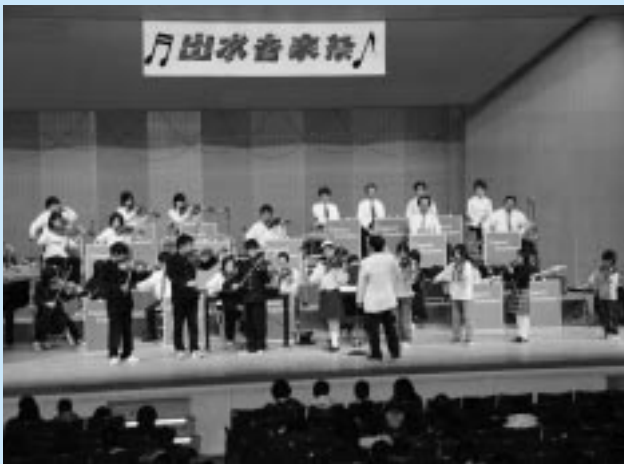


すばらしい音楽を披露

市文化会館の自主文化事業「出水音楽祭」が12月17日、市文化会館で開かれました。

日ごろの練習の成果を発表し合うことで、音楽の楽しさや美しさを味わってもらうことを目的に開催。小学校のマーチングバンドや中学・高校の吹奏楽部、結成して25年以上たつベテランの合唱グループなど19団体が出演しました。

それぞれの団体が、最新のヒット曲やクラシック、クリスマスソングなど、すばらしい合唱や合奏を披露。会場には、大勢の市民らが詰め掛け、見事な歌唱や演奏に盛んな拍手を送っていました。



サツマイモをプレゼント

12月18日、本市にあるパイオニアブラズメディアスブレイ(株)が構内で収穫したサツマイモを県立出水養護学校と社会福祉法人いずみ園に贈りました。

同社では、平成12年から環境に配慮し、社員食堂から出る残飯を処理した堆肥を利用してさまざまな農作物を栽培。今回はサツマイモ約500^キを収穫しました。

出水養護学校で行われた贈呈式には、植え付けとイモ掘りを一緒に行った紫翠幼稚園の園児4人も出席。園児が同校の児童らにサツマイモを手渡ししました。

児童らの代表は、「サツマイモの料理は大好きです。おいしくいただきます」とお礼の言葉を述べました。



ロケット打ち上げに大歓声!

12月18日、宇宙航空研究開発機構の技術試験衛星「きく8号」を搭載したH2Aロケット11号機打ち上げのライブ中継が西出水小学校でありました。

会場となった同校の体育館には、児童や保護者、市民ら約900人が集まり、大型スクリーンに映し出されるロケット打ち上げの映像に見入っていました。発射が近づくと児童は声を合わせてカウントダウン。「ゼロ」と同時にロケットの形をした風船を高々と突き上げました。

同校6年の川平彩稜さん、村井愛美さん、山元千夏さんは、「打ち上げが成功してうれしい。大きな声でカウントダウンして気持ちよかった」と笑顔で話していました。



ボランティアで水源地を清掃

市内の水道工事業者で組織する出水管工事協同組合(竹田行成理事長)の組合員12人が12月20日、小原水源地の清掃作業を行いました。

この12月20日は、昭和35年に旧出水市の上水道が一部給水を開始した日。同組合ではこの日にちなみ、組合設立の昭和51年から毎年この日に奉仕作業を行っています。

組合員は、草刈り機やせん定器具を使い、水源地内の草刈りやせん定を手際よく行っていきました。

竹田理事長は、「水源地への感謝の気持ちと組合の一年の締めくくりとして行っています」と話していました。



かごしまの太鼓判。

12月20日、本市第1号となる、「かごしまの農林水産物認証証書」の授与式が行われ、温州みかんで宮脇正隆さん、イチゴで原口誠さん、河野弘志さん、福山勝也さんの3人に認証証書が授与されました。

この制度は、鹿児島県が消費者に県内で生産される農林水産物の安心・安全を正確に伝えるため、(社)鹿児島県農業・農村振興協会において、生産・出荷・管理体制に関して審査し、認証するものです。

認証は、生産者のそれぞれの品目ごとに行われ、1年限りとなります。



左から福山さん、原口さん、河野さん

宮脇さん

新特産品コンクールで 2年連続入賞

鹿児島県、鹿児島市、県特産品協会で構成する、2006かごしまの新特産品コンクールで、上沖田の(有)パン工房麦穂、瀬上淳二社長)の「KAGOSHIMA思い出チーズ(黒糖)」が食品部門で県特産品協合理事長賞を受賞しました(前年は鹿児島市長賞を受賞)。

12月22日に受賞の報告に市長室を訪れた瀬上さんは、「2年連続で受賞できるとは思ってもありませんでした」と話していました。

また、同社は、県農産物加工推進懇話会主催の、第20回さつまいも食品コンクールで新商品部門の奨励賞と特別賞も受賞しています。



手作りの温かさ 図書館のつどい

物語の楽しさに触れ、図書館に親しむ機会をつくろうと図書館のつどいが12月23日、市立中央図書館で開かれました。

子どもから大人まで約130人が来場。子どもたちは、学校の親子読書会などによるペープサート(紙人形劇)や創作紙芝居、パネルシアター(貼り絵の芝居)などに目を輝かせて見入っていました。

また、クリスマス前ということので、来場者と図書館のスタッフが鈴の音に合わせてクリスマスソングを合唱。最後にはスタッフ手作りの紙粘土でできたかわいい小物が来場者全員に配られました。



クレインパークで説明を受ける八代地区子ども会の児童ら

ツルの数に驚き 八代地区子ども会が研修

昨年2月に本市からツルを移送した山口県周南市の八代地区子ども会が12月25日と26日、本市に研修視察に訪れました。

同地区子ども会は、ツルの住みよい環境づくり役に役立てようと隔年で本市を訪問。八代小学校の5、6年生14人と保護者らは、ツル観察センターで多くのツルを間近に観察したり、クレインパークいずみでツルの種類や生態、渡りのルートなどを学びました。

また、庄中学校では同校ツルクラブと交流。互いの取り組みなどを紹介しました。

同地区は、本州唯一のナベツルの越冬地。近年渡来数が減少しており、今季は14羽の確認にとどまっています。

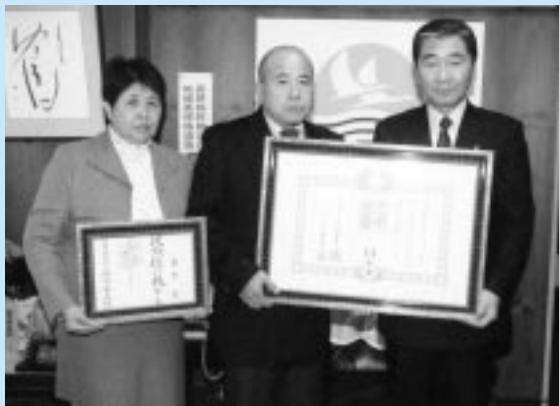
はつらつと行進

新春恒例の平成19年市消防出初め式が1月7日、消防署員や消防団員ら約550人が参加して市多目的広場、広瀬河原等で行われました。

第1会場の市多目的広場には、市消防団長を先頭に団員らが入場。観閲後、消防活動に功績のあった団員らの表彰、通常点検、機械器具の点検、消防ポンプ操法が行われました。

その後、団員らは、はつらつと市中行進し、第2会場の広瀬河原に移動。今年1年の防火・防災を願う消防ポンプ車等による一斉放水が行われました。空に、赤、緑、黄など彩り鮮やかな美しい水のアーチが描かれると、詰め掛けた市民から大きな歓声が上がっていました。





叙位・叙勲を伝達

故都甲昇元出水市議会議員への叙位・叙勲の伝達式が12月14日、市長室で行われ、従六位と旭日双光章が、ご遺族に伝達されました。

故都甲氏は、昭和45年4月から同61年10月まで出水市議会議員として地方自治の育成発展に尽力されました。



自主防犯パトロール隊の講習会を実施

12月6日、出水市自主防犯パトロール隊講習会が高尾野小学校体育館で行われました。

講習会には市内に12ある自主防犯パトロール隊の隊員ら約100人が参加。出水警察署生活安全課の福重課長代理の指導のもと、子どもに対する声のかけ方や不審者侵入時の対処方法などを学びました。



ロビーに響く
聖なる歌声

学校資源(施設・先生)を生徒だけではなく、地域の人に開放して行う学校開放講座として昨年10月から12月まで開講された「荘中学校クレインコーラス(講師:原口留美子教諭)」。12月16日に出水総合医療センターのロビーで開催された第1回クリスマスミニコンサートで学習の成果を発表しました。



優勝旗を寄贈

(株)エムツー産業の松下次男社長が12月14日、市長室を訪れ、本市に自治会対抗ソフトボール決勝大会の優勝旗を寄贈しました。

真新しい優勝旗は1月5日、昨年開催された第1回大会の優勝チーム、石坂(出水)自治会に手渡されました。



特産品まつり
にぎやかな年の瀬

大いに盛り上がったもち投げ

12月29日、市高尾野きらめきドームで、第12回あったか歳末特産品まつりが行われました。

本市の特産品や正月用品、長島町の海産物の販売等に家族連れなど多くの市民らが訪れました。

抽選会やもち投げのイベントもあり、にぎやかな年の瀬となりました。



青少年団体活動の育成や
非行防止に貢献

12月25日、滝下正晴さん(春日町)が国民会議会長表彰を受けました。

これは、地域で地道に優れた活動を展開している青少年団体や青少年指導者等を表彰するもので、滝下さんは、長年、青少年健全育成運動の推進に多大な貢献をされた功績によるものです。

2月の主な行事

- 4日(日) ▶ 第1回出水市生涯学習推進大会(午後1時30分・市文化会館)
▶ サンデーサイエンス(午後2時・クレインパークいずみ)11日、18日、25日(同)
- 6日(火) ▶ 「出水市ふるさと育成塾」青少年健全育成講演会(午後6時・市文化会館)
- 9日(金) ▶ 冬の星空観望会(午後8時・市青年の家)
- 11日(日) ▶ 第21回出水ツルマラソン大会(午前9時・市陸上競技場スタート)
- 17日(土) ▶ 歯科医師講演会(午後2時・市中央公民館)
- 18日(日) ▶ 雑誌リサイクルデー(午前9時・市立中央図書館)
▶ 第54回県下一周駅伝競走大会2日目ゴール(午後3時ごろ・市役所本庁前)
- 19日(月) ▶ 第54回県下一周駅伝競走大会3日目スタート(午前9時・市野田支所前)

市長がお答えします! ⑤



出水中学校への
外灯設置について

(要望)

PTAの研修会、クラブ活動の保護者が夜に開催され

ましたが、帰りに校門まで行く時は、真つ暗で大変困りました。部活動を終えた子どもたちが校門から出てくる時も暗くて外灯があつたら助かるのにと思いました。費用がかかるので大変かと思いますが、防犯のためにも外灯の設置を検討ください。(市長への手紙より一部抜粋)

(回答)

最近、児童、生徒が巻き込まれる不幸な事件や事故が相次いでおり、市として大変憂慮しています。

四島(しま)還れ! 日本の声です 叫びです

(平成18年度北方領土に関する標語：最優秀賞)

2月7日は、「北方領土の日」

2月は、「北方領土返還運動 全国強調月間」です。

各学校においては、児童、生徒の安全対策上、生徒のクラブ活動は日没までとし、特に冬場は早めに帰宅するように指導しています。ご指摘のありました出水中学校の校門付近などの防犯について調査しましたところ、生徒の交通事故防止、または防犯上必要と考えられる箇所がありますので、学校とも協議しながら防犯灯の設置に向けて検討していきたいと考えています。

休日当番医・当番薬局

- 2月 4日
- 楠元内科医院 内科 ㊟8600 千本付
 - 中村医院 内科 ㊟1033 元町(出水)
 - 北園歯科医院 歯科 ㊟2151 麓
 - ポポ口薬局 ㊟4630 千本付
- 2月 11日
- 来仙医院 内・外・児科 ㊟2005 田多園
 - 広瀬産婦人科医院 産婦科 ㊟1559 春日町
 - 橋口歯科医院 歯科 ㊟2330 八幡(出水)
 - トクモト薬局 ㊟0998 栄町
- 2月 12日
- 吉井中央病院 内・外科 ㊟3111 東大野原(出水)
 - クリニック・なかむら 消化・内・外科 ㊟0241 平良馬場
 - 瀬戸口歯科医院 歯科 ㊟0648 (阿久根市)
 - マリン薬局 ㊟6678 東大野原(出水)
 - ふれあい薬局 ㊟3070 平良馬場
- 2月 18日
- 恒吉医院 消化・内科 ㊟0048 大和
 - 北満医院 循環・内科 ㊟2333 井上
 - 上野歯科医院 歯科 ㊟2306 西町
 - タカラ調剤薬局 ㊟8813 渡瀬口
- 2月 25日
- 平田整形外科クリニック 整形外科 ㊟8801 西町
 - 吉井医院 内科 ㊟1111 新町
 - 中島歯科医院 歯科 ㊟0020 町(高尾野)
 - ひまわり薬局 ㊟6070 桜町

歯科医院診療時間 午前8時～正午
変更になることがあります。
出水消防署(☎㊟0119)にお問い合わせください。

世帯数と人口

(1月1日現在：住民基本台帳)

世帯数	2万4,088(-20)
人口	5万8,202(-60)
男	2万7,265(-28)
女	3万9,937(-32)
出生	38
死亡	72
転入	113
転出	139

()内は前月比

二十歳の自覚新たに！

二十歳の門出を祝う「成人式」が1月5日、市文化会館で開かれました。

式典には、正月に帰省した人などを含む659人(男性316人、女性343人)の新成人が出席。父母や市議会議員、自治会長など多くの方が祝福に駆け付け、渋谷市長が、「若さと情熱、行動力でこれからの人生を切り開いてほしい」とあいさつ。新成人代表の山中大輔さんが、「成人としての自覚を持ち、失敗を恐れず、学び成長していきたい。ご指導をお願いします」と謝辞を述べました。



謝辞を述べる
山中さん

クレインパーク 自然だより 10



昨シーズンの北帰行の様子

2月を迎えると、いよいよツルの北帰行がはじまります。よく晴れた日の午前中に、荒崎のねぐら付近から家族単位で旋回しながら高度を上げ、笠山

『今月の問題』

最近、荒崎付近で確認されたサギの中で本当にいるのは次のうちどれ？

- A ムラサキサギ
- B キイロサギ
- C シロサギ

答えはホームページか来月号で
(先月号の答えは、Bのナベヅルでした。)

の斜面に発生する上昇気流を利用して流れるように旅立っていきます。わずかな気流をもつかむツルの卓越した能力は、2千メートルにも及ぶ長い旅を可能にしています。北帰行のルートである行人岳(長島町)では、眼下にツルの美しい姿が見られることもあります。

あいさつ・賞(創意工夫)花いっぱい元気な学校



創立130年の歴史と伝統を継承し、地域や保護者とともに、「自ら学び考え、礼儀正しく、創造性・感性豊かな、たくましい切通の子どもの育成」を目指しています。

わたしたちの学舎 10

切通小学校

校訓
あかるく
かしこく
たくましく



児童数：36人



郷土芸能の伝承



夏の海で遊ぼう



秋祭りへの参加



明るく豊かな心の育成

「前田鎌踊り」の伝承活動に取り組んでいます。鎌踊り保存会の指導の下、夏休みに夜間練習を行い、運動会で発表しています。

全校児童が船で海に出て、高学年は刺網で魚を捕ります。捕った魚で子どもたちがみそ汁を作り、保護者と一緒に食べます。

校区秋祭りの中で、舞台発表をしたり、子どもバザーを開いたりしています。練習や準備は、創意や総合的な学習の時間に行います。

曜日ごとに縦割りの当番を決め、ボランティア清掃に取り組んでいます。また、朝のあいさつは正対してきちんと行います。

